

未来の土木技術者が酒田港の工事現場を体感しました

11月9日（木）、将来の担い手育成を目的とし、酒田港湾事務所と一般社団法人日本埋立浚渫協会東北支部が主催した酒田港工事現場見学会が開催されました。（参加者 山形県立山形工業高等学校 土木・化学科コース 1年生41名及び教師2名）

生徒たちは、フローティングドック（FD）でのケーソン製作現場を見学後、酒田北港緑地展望台で防波堤や波消しブロック等の説明を聞き、最後に高砂ふ頭の岸壁・護岸築造の工事現場を見学しました。

生徒たちからは、「ケーソンを沈める際の材料は何か。」「製作するまでの時間はどれくらいか。」など専門的な質問がありました。また、展望台で酒田港を一望している際には、初めて見る酒田港の姿をスマートフォンで撮影する姿が印象的でした。最後には、「土木の道に進みたいと思った。」などの感想があり、充実した見学会になったようです。



当事務所 玉石所長による開会挨拶



FD乗船



ケーソン製作の概要説明（榊本間組）



鉄筋結束の体験



ケーソン浮上の疑似体験



所長も生徒に説明しました



FDでの集合写真



酒田北港緑地展望台で
酒田港を一望



若手女性職員（あおみ建設㈱）から
工事の説明を聞く生徒たち



日本埋立浚渫協会東北支部（本間組
千葉山形営業所長）の閉会挨拶



生徒から御礼の言葉がありました



高砂ふ頭での集合写真

※今回の見学会で、今年4月からの酒田港の見学者数が1,000名を超えました！



国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所
〒998-0061 山形県酒田市光ヶ丘5丁目20番17号
TEL : 0234-33-6311 (代表)
URL : <http://www.pa.thr.mlit.go.jp/sakata/>